

(4) ②様式第4号-2 (報告書)

※文字のフォント、大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。

※写真は、進行プログラムに沿って適宜、右ページに簡単な説明文を添えて貼り付けてください。

※必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

NITS・教職大学院等	実施機関名・連携機関名 島根大学・島根県教育委員会／鳥取県教育委員会
コラボ研修プログラム	テーマ： 若手教員の育成・支援を推進するミドルリーダー教員研修 一対面／非対面を併用したハイブリッド型研修における学びのあり方の検討一
支援事業報告書	研修等名： 【NITS・島根大学コラボ研修】「若手教員の育成・支援を推進するミドルリーダー教員研修」(中期日程)
	開催日時：令和3年9月16日・10月21日8時30分～17時15分 開催場所：島根大学教育学部附属山陰教員研修センター（島根県松江市大輪町416-4）【オンライン開催】 参加人数（総数）と参加者の属性：25人（学校教員21人、教育委員会等4人）

内容： ※全体発表の内容をテープ起こしするなど、具体的に記載してください。研修等の様子は、写真を右に貼り付けてください。

実施した研修の日程は右の表の通りである。各日 100 分×4 コマの研修に加えて、30 分の自己研修の時間を設定した。それぞれの時間の具体的な内容は以下の通りである。

9月16日および10月21日（木）午前：各日程では、それぞれの観点の専門家に講師を依頼し、最先端の教育の動向や改革について具体的な事例を交えながら、研修を実施して頂いた。

10月21日（木）午後：事前に設定した各学校で取り組む PBL の課題について、各受講者が 20 分間（報告 10 分／質疑応答 10 分）の発表を行い、今後の各自の課題について再考した。

〔課題とそれに対応する取り組みの抜粋〕

■「地域協働学習の意義を職員で共有するにはどうしたらよいか」（課題）

⇒地域の方の期待感、生徒の成長、実際に何をしているかなどを他の先生に発信する。地域協働学習のループブックを複数人で作成する。（取り組み）

■「関係者間での効果的なコミュニケーションを活性化させる」（課題）

⇒研修対象者のニーズを探る。研究授業前の相談の方法や内容を考える、授業観察シートやグループワーク等により授業検討を工夫する。（取り組み）

各日の自己研修：個人研修（ワークシートへの記入：15 分）に加えて、5 人グループで各日の研修の学びを共有した。

成果： ※参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

◆研修終了後のアンケートでは、満足（「満足した」「だいたい満足した」と回答）した者の割合は 95%であった。

◆受講者の学びの一例は以下の通りであった。（受講者のワークシートより抜粋）

「（報告書執筆者注：設定した課題について）全てのことに腹落ちをしてから全職員で取り組むことは、学校運営のスピードを落とすこともありできない、という課題に直面した先生もおられた。それでも一つでも全職員で物事に当たれたことに目を向けるべきで、短期的に成果が見られなくても、長いスパンで見れば課題解決に必要なプロセスと理解しておくことは大切だと思う。」

アイデアや工夫したこと： ※3～5 つ程度の箇条書きしてください。

・中期日程として位置づく本研修の日程は長期休暇等に該当しないため、研修の受講に伴う移動の負担を軽減するために遠隔（同期型オンライン）によって実施したこと

・中期日程の最終コマで前期日程で設定した PBL（問題解決学習や課題設定・達成学習などプロジェクト学習）の進捗状況を共有する時間を設定することで、進捗状況の確認と問題点の再確認を行ったこと

・自己研修の時間においてグループでの学びの共有を設定することで、オンラインでは希薄になりがちな受講者間の交流の促進を意図的に行ったこと

<写真・図など> ※会場の熱気や規模がわかる写真、参加者の表情がわかる写真（寄って撮影またはトリミング）を撮影してください。

表 日程表

		(中期)	
		9/16(木)	10/21(木)
遠隔			
1 8:30 ～ 10:10	★山陰の教育ビジョンを描く 「学校の組織改革と地域連携のプロセス ～『学校の良き理解者』を増やすために～」 鳥根県立徳島前高等学校 学校経営補佐官 大野 佳祐	★校内体制づくり/働き方改革の推進 ★卒業生が育つ学校づくり 「教師の多様性を活かすための 学校の改革とリーダーの役割」 大分大学大学院 教育学研究科 准教授 熊丸 真太郎	オンライン実施
	★山陰の教育ビジョンを描く 「学校の組織改革と地域連携のプロセス ～『学校の良き理解者』を増やすために～」 鳥根県立徳島前高等学校 学校経営補佐官 大野 佳祐	★校内体制づくり/働き方改革の推進 ★卒業生が育つ学校づくり 「教師の多様性を活かすための 学校の改革とリーダーの役割」 大分大学大学院 教育学研究科 准教授 熊丸 真太郎	オンライン実施
昼休憩(12:05～13:00)			
3 13:00 ～ 14:40	★山陰の教育ビジョンを描く ★卒業生 「キャリア教育と地域連携～ポートフォリオと対面的 指導が増え『子ども達の将来の在り方・生き方』～」 日本大学 文理学部教育学科 教授 望月 由起	★課題設定講座 「PBL中間発表」 鳥根大学大学院 教育学研究科 講師 松尾 奈美(同会) 学内教員(ファンリテーター)	オンライン実施
	★山陰の教育ビジョンを描く ★卒業生 「キャリア教育と地域連携～ポートフォリオと対面的 指導が増え『子ども達の将来の在り方・生き方』～」 日本大学 文理学部教育学科 教授 望月 由起	★課題設定講座 「PBL中間発表」 鳥根大学大学院 教育学研究科 講師 松尾 奈美(同会) 学内教員(ファンリテーター)	オンライン実施
5 16:45 ～ 17:15	自己研修 (復習・意見交換・予習)	自己研修 (復習・意見交換・予習) PBL発表会	オンライン実施



図 参加者の様子 (10月21日)